

3種郵便物認可

十 勝 毎 日 新 聞

ミニミナひろば
29日に営業開始
電信通り商店
街振興組合
電信通り商店街振興組合



(長谷渉理事長)が、帯広市大通南5に開設する「Mina aminaひろば(ミニミナひろば)」のオープン日が、29日に決まった。当日は午前10時からテープカットを行い営業を開始する。

「たのし〜む電信」事業のアンテナショップ。同事業は「お年寄り、障がいのある方と、協働・共生する商店街」がテーマで、空き店舗を商店街が借り上げ、障害者雇用の場などに活用する。全国商店街振興組合連合会の「商店街

実践活動事業」に採択されている。

店内には「販売コーナー」「展示コーナー」「コミュニティスペース」を配置。販売コーナーでは障害者福祉施設「帯広ケアセンター」(川西町)の利用者が野菜、花苗、手作りスイーツなどを販売する。展示コーナーでは電通信にゆかりの深い「依田勉三」や、帯広の姉妹都市・静岡県松崎町関連の資料を展示する。

オープン日は松崎町から「子供親善訪問団」が来店する予定。同商店街が公募した「ゆるキャラ」の表彰式と全作品の展示会も行う。

営業時間は午前10時〜午後6時。1月中旬までの営業を予定している。(大谷健人)

29日にオープンが決まった「Mina aminaひろば」